

弥生文化の広がり

約 1200 年にも及ぶ弥生時代のなかで育はぐくまれた弥生文化は、水田稲作の始まりと広がり、その後の農耕社会成立のなかで生まれてくる環濠かんごう集落や戦いくさい、豊穰ほうじょうを祈いのちる祭祀さいしからクニの安泰あんたいを祈いのちる青銅器せいどうき祭祀への変化など、様々な面において時間だけでなく地域性もあわせて考える必要性があります。

第2章では、かごしまにおける弥生文化の広がりをテーマごとに分けて紹介します。



※プロローグ 教科書の中の弥生時代
コラム 変わる弥生の年代観 参照

山ノ口遺跡（錦江町）